

梶本委員からの提供資料

朝来町佐中、神子畑地区の山林の状況

写真の場所：朝来町佐囊地区、佐中
朝来町の総面積の 89.7% を占める森林(11.598ha)は戦後一貫して針葉樹を中心とした拡大造林が行われ、その面積は民有林で 7.361ha のうち人工造林 64% となっています(H2 資料)。
しかし急傾地の多い地形のため、豪雨による隣地崩壊が起き、写真で示したのは、H2 年の豪雨によるもので、約 10 年後の現在、このような状況になっています。なお、この写真はすべて、道路から撮影したものです。

